

市政に関する一般質問の概要

12月12日、13日、16日に議員20名が市の考えをただしました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。

一般質問では、市議会議員が市長などの執行機関に対して、海老名市の行政事務全般にわたってその執行状況や今後の方針などについて説明を求め、議員の考え方を表明するなど、よりよい市政を目指してさまざまな議論が行われています。

今回は、教育や福祉、財政、平和、公共施設など市民に身近な問題を中心に、57項目の一般質問がありました。詳しい内容は会議録でご確認ください。



会議録は市役所1階の情報公開コーナー、中央図書館・有馬図書館でご覧いただけるほか、インターネット上で公開しています。

<会議録の閲覧検索> 市のホームページから「海老名市議会」→「会議録検索」

また、一般質問をはじめ、本会議の様子はインターネットで録画配信しています（これは海老名市議会の公式記録ではありません）。

<本会議の録画配信> 市のホームページまたは海老名市議会のホームページから

「本会議中継」→「本会議録画配信」

録画配信はこちらから▶



その他の質問

- ・SDGs持続可能な開発目標について
- ・ごみ行政について
- ・北部地域の今後について



問 (市長) : 教育委員会の検討結果を踏まえて決定したいと思います。原則としては条例を改正し、上げるべき時は上げ、上げた部分の公費負担をする考え方です。常に料金や使用料は見直していくことが必要であり、しっかりと行つた中で保護者負担について検討していくたいと思います。

答 (市長) : 教育委員会の検討結果を踏まえて決定したいと思います。原則としては条例を改正し、上げるべき時は上げ、上げた部分の公費負担をする考え方です。常に料金や使用料は見直していくことが必要であり、しっかりと行つた中で保護者負担について検討していくたいと思います。

問 海老名市立学校における保護者負担経費の在り方検討委員会では今年度並みの公費負担を求める意見があります。保護者の皆さまの厳しい経済状況を考慮し、ぜひ保護者負担額は据え置いたまま、公費負担を継続していただきたいと思いますが、来年度の学校給食費と公費負担について市長の考え方を伺います。

答 (市長) : 教育委員会の検討結果を踏まえて決定したいと思います。原則としては条例を改正し、上げるべき時は上げ、上げた部分の公費負担をする考え方です。常に料金や使用料は見直していくことが必要であり、しっかりと行つた中で保護者負担について検討していくたいと思います。

その他の質問

- ・公立保育園の紙おむつのサブスク
- ・リプロジョンサービスについて



問 (保健福祉部次長) : 補聴器購入の補助制度は難聴支援の一つと考えますが、本市での制度創設については、先進市の制度内容などを分析して、研究してまいります。

答 (保健福祉部次長) : 補聴器購入の補助制度を市で行ってほしいと考えますが見解を伺います。

問 加齢性難聴の高齢者が生活の質を落とさないために、補聴器購入の補助制度を市で行ってほしいと考えますが見解を伺います。

答 (保健福祉部次長) : 補聴器購入の補助制度は難聴支援の一つと考えますが、本市での制度創設については、先進市の制度内容などを分析して、研究してまいります。

急激な物価高騰に伴う学校給食費の保護者負担軽減について

政進会 宇田川 希



リトルベビーについて 高齢者支援について

公明党 大下 久美

